

第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部 大会実施要項

平成30年5月

日本学生卓球連盟
会長 兒玉圭司
幹事長 渡辺玲史

関東学生卓球連盟
会長 鈴木一雄
幹事長 島田翔太

記

- 1、大会名： 第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部
- 2、期 日： 平成30年7月12日（木）～15日（日）
- 3、会 場： 墨田区総合体育館
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 4-15-1 錦糸公園内 TEL:03-3623-7273
- 4、主 催： 日本学生卓球連盟
- 5、主 管： 関東学生卓球連盟
- 6、後 援： （予定）
スポーツ庁、公益財団法人 日本卓球協会、東京都、
公益財団法人 東京都体育協会、一般社団法人 東京都卓球連盟、
墨田区、墨田区教育委員会、墨田区体育協会、墨田区卓球連盟
- 7、賞 牌： 男女優勝校へ文部科学大臣杯、優勝杯、優勝旗、川島旗を授与
- 8、協 賛： 江崎グリコ株式会社
- 9、競技種目： 男子団体、女子団体
- 10、出場資格： 各学連推薦校、予選通過校及び昨年度全日本大学総合卓球選手権大会・
団体の部ランキング保持校

| 無条件出場校（前年度ランキング校） | | 本年度枠数（左記以外の参加数） | | |
|-------------------|--------------|-----------------|----|----|
| 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | |
| 1、明治大学 | 1、早稲田大学 | 北海道 | 3 | 2 |
| 2、専修大学 | 2、日本体育大学 | 東北 | 4 | 3 |
| 3、愛知工業大学 | 3、神戸松蔭女子学院大学 | 北信越 | 2 | 2 |
| 4、筑波大学 | 4、東京富士大学 | 関東 | 11 | 12 |
| 5、中央大学 | 5、青山学院大学 | 東海 | 4 | 4 |
| 6、早稲田大学 | 6、愛知工業大学 | 関西 | 6 | 7 |
| 7、法政大学 | 7、朝日大学 | 中国 | 4 | 4 |
| 8、埼玉工業大学 | 8、金城大学 | 四国 | 2 | 2 |
| | | 九州 | 4 | 4 |
| | | 計 | 40 | 40 |

11、試合形式： 予選リーグ及び決勝トーナメント

12、使用ルール： 現行の日本卓球ルールを用いる

13、試合球： 日本卓球協会公認球（40 ミリ・プラスチック白球）

14、使用台： 日本卓球協会公認卓球台

15、予選リーグ組み合わせ会議

日時：平成30年6月3日（日） 12:00～

会場：岸記念体育会館 504 号室

参加者：審判長・日学連幹事長・会計・書記・常任幹事・幹事

16、主将会議

日時：平成30年7月12日(木) 12:00～(予定)

会場：墨田区総合体育館・サブアリーナ

参加者：各大学主将又は代理1名

17、参加申込み

参加料：1チーム 30,000円（申し込み時に納入のこと）

エントリー方法：HP上のエクセルファイルに必要事項を入力の上、メールに添付し、
自校の所属する支部学連に送信。

申し込み締め切り：平成30年5月27日(日)各学連 必着

参加チームは各所属学連に申し込み及び支払いをしてください

（各地区学連は一括して、関東学連に5月27日必着で送付・振込ください）

18、宿泊・弁当申込み

別途配布の別紙を参照のこと（幹旋していますホテルをできるだけご利用下さい）

19、来年度・日学連主催大会における使用球アンケートへの回答依頼

今大会登録選手は、別途配布の「来年度・日学連主催大会における使用球アンケート」
への回答をお願いします。（提出必須）

（選手以外は回答の対象外です）

20、本大会に関する連絡先

日本学生卓球連盟

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-2 神南ハイム 402

TEL 03(3496)9688

FAX 03(3496)9688

E-mail : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

関東学生卓球連盟

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-2 神南ハイム 402

TEL 03(3496)9600

FAX 03(3496)9668

E-mail : japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

本大会に関する注意事項

本大会に参加する選手は以下の注意事項を遵守して下さい。

- ・ 出場選手は万一の場合に備えて保険証を持参の事。
- ・ 出場選手は日本卓球協会公認ゼッケンを着用 of 事。
- ・ 維持費、登録費及び参加料未納の支部学連からの出場は一切認めない。
- ・ 参加申し込みは各学連に、宿泊・弁当の申し込みは各大学で旅行代理店に期日までに申し込むこと。
- ・ 主将会議には参加校の主将または代理が必ず出席し、必要事項を点検し連絡事項を必ず伝える事。この時にプログラムを配布する。
- ・ 開会式は7月12日13時より行うので、選手は12時45分までに必ず所定の場所（主将会議の時に指定）に集合し、役員の指示に従う事。
- ・ 開会式に参加しない選手は棄権の取り扱いをする場合がある。
- ・ 男女ベスト4に入った大学は必ず閉会式に参加する事。

※タイムテーブル、競技上の注意について、その他連絡事項は、下記のホームページにて連絡します。

日学連ホームページ <http://www.jsttf-takkyu.com/>

関東学連ホームページ <http://www.kanto-sttf.jp/>

大会日程(予定)

| | | |
|----------|--------|-----------------------------|
| 7月12日(木) | 12:00～ | 主将会議(男女同時) |
| | 13:00～ | 開会式 |
| | 14:30～ | 予選リーグ(男女各リーグ戦1-3の1試合) |
| | 16:00～ | 理事会(墨田区総合体育館3階会議室) |
| 7月13日(金) | 9:30～ | 男女予選リーグ(男女各リーグ戦2-3・1-2の2試合) |
| | 17:30～ | 決勝トーナメント抽選 |
| 7月14日(土) | 9:30～ | 男女決勝トーナメント(1回戦～準々決勝) |
| 7月15日(日) | 9:30～ | 男女決勝トーナメント(準決勝～決勝) |
| | 15:00～ | 閉会式 |

日本学生卓球連盟・事業実施細則

第3条 全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部

1. 種目
男子団体戦・女子団体戦
2. 試合方法
全出場校が1ブロック3校編成の予選リーグを行い、その結果、上位2校が決勝トーナメントに進出する。男女とも1複4単で行う。但し、3番をダブルスとし、1・2番でダブルスを組むことはできない。
3. 登録規定
 - (1) 出場人数
各校は、部長1名・監督1名・コーチ1名・主務1名・選手は主将以下7名以内とする。
 - (2) ベンチには前項の者しか入れない。
選手は日学連登録済みの大学生であること。
部長・監督・コーチ・主務に関しては特に規定を設けない。
(社会人・学生等を問わず、又、選手兼任でも良い)
選手変更がある場合は、主将会議までに所定の用紙に記入の上提出すること。
部長・監督・コーチ・主務の変更は所定の用紙に記入の上、審判長に申請し、許可を得るものとする。
 - (3) 本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」に関しては、ベンチエントリーは2名まで、出場はそのうち1名の単複いずれか1回に限る。
4. 出場資格
 - (1) 前年度当該大会ランキング8位までは無条件出場
 - (2) 各学連推薦校・予選通過校
 - (3) 申し込み期限までに棄権校が発生した場合には、棄権校を推薦した各学連において補充することができる。
 - (4) 申し込み期限までに前号の補充が出来なかったとき、または、申し込み期限後に棄権校が発生したときは主管学連において補充することができる。
5. シード規定
 - (1) 予選リーグ組み合わせ方法
 - ①予選リーグの組み合わせは、予選リーグ組み合わせ会議において決定する。
 - ②各ブロックの1段目
A～Hブロック
前年度ランキング校（ベスト8）を
Aブロック 前年度1位校（優勝校）

Bブロック 前年度2位校（準優勝校）

Cブロック 前年度3位校

：

Hブロック 前年度8位校

の順に入れる。

I～Pブロック

前年度ベスト16に入った8校を抽選で入れる。

但し、前年度ベスト16に入った学校で当該年度の本大会に出場していない学校があれば、前年度ベスト32の中から構成員の話し合いによって強いと思われる学校を選出する。

③各ブロックの2段目

前年度ベスト32に入った16校を抽選で入れる。

但し、前年度ベスト32に入った学校で、1段目に既に入っている学校、あるいは当該年度の本大会に出場していない学校があれば、その他の中から構成員の話し合いによって強いと思われる学校を選出する。

抽選にあたっては、地域性を考慮し、できるだけ同一学連同士が1段目と2段目において重複しないようにする。

また、2段目の学校を抽選する段階で、団体戦（当該年度各学連リーグ戦等）において特に顕著な成績を持っている学校がある場合は、出席した構成員の3分の2以上の賛成をもってI～Pブロック（前年度ベスト16）の中で抽選することができる。

④各ブロックの3段目

残る16校を抽選で入れる。

抽選にあたっては、地域性を考慮し、できるだけ同一学連同士が重複しないようにする。

(2) 決勝トーナメント組み合わせ方法

①決勝トーナメントの組み合わせは、予選リーグ終了後、審判長及び決勝トーナメント出場校の責任者出席のもとで決定する。

②予選1位通過校（16校）

Aブロック

1番（第1シード）に入れる

Bブロック

32番（第2シード）に入れる

C・Dブロック

抽選にて16番、または17番（第3～第4シード）に入れる

E・F・G・Hブロック

抽選にて8番、9番、24番、25番（第5～第8シード）に入れる

I～Pブロック

抽選にて4番、5番、12番、13番、20番、21番、28番、
29番（第9～第16シード）に入れる

③予選2位通過校（16校）

予選リーグ2位通過校は、予選リーグで対戦したチームと反対側の
トーナメントゾーンに振り分けて抽選する

④抽選については予備抽選を行って抽選の順番を決めた後、本抽選に
入る。予備抽選を引く順番は予選リーグのプログラム番号の若い順
とする。

また、決勝トーナメントの抽選に関しては地域性は一切考慮しない

6. 枠数

本大会の枠数は別に定める

7. ルール

日本卓球ルール

8. 使用球

日本卓球協会公認球

9. 表彰

男女ランキング8位まで

平成30年度 第88回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部 申込について

申込は、以下の通りお願い致します。

- 1 日学連または各地区学連ウェブサイトから申込書（Excel）をダウンロードして下さい。
- 2 記入例を参考に、申込書ファイルに必要事項を入力して下さい。
- 3 電子メール等を利用して所属地区学連に申込書ファイルを提出して下さい。
- 4 参加料を所属地区学連が指定する方法によって支払って下さい。

※ 申込は原則として Excel ファイルの提出によって行って下さい。

※ 選手名等にパソコンでは入力できない文字がある場合は、その文字を●などで表示し提出して下さい。同時に、印刷し、その部分に手書きで訂正を加えた申込書も必ず提出して下さい。